

地域計画

策定年月日	令和7年3月28日
更新年月日	令和8年3月9日 (第1回)
目標年度	令和15年度
市町村名 (市町村コード)	平戸市 42207
地域名 (地域内農業集落名)	平戸中部④ (宝亀第1・宝亀第2・宝亀第3・宝亀第4・田崎・神鳥・木場)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	109.1 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	75.0 ha
② 田の面積	80.8 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	28.2 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	ha
(参考) 区域内における70才以上の農業者の農地面積の合計	ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	ha
(備考)	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。

3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5:(参考)の区域内における70才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。

6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

本地域は、基盤整備地と中山間地が混在しており、主に水稻・飼料作物(牧草)が耕作され、中山間地域等直接支払交付金事業の取組組織を中心とした営農が展開されている。しかし、ため池・河川などが僅少であるため水の確保が困難など耕作条件に差があることに加え、農業者の高齢化や後継者不足により法面や農道、水路の清掃・管理が負担となってきている。

また、米の価格変動や資材高騰の影響により農業所得が低迷し、基盤整備地及び中山間地域等直接支払交付金事業の協定農用地以外は耕作放棄地となる懸念があるうえ、有害鳥獣対策を講じているもののイノシシによる被害が拡大しており、耕作意欲の低下を招いている。

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

基盤整備地及び中山間地域等直接支払交付金事業の協定農用地は、耕作を続けながら農地を守っていくが、耕作条件の悪いところは保全管理が精一杯である。今後、畜産農家を中心とした担い手への集積をどのように進めていくかを地域全体で協議していくことが重要である。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
可能な限り現在の耕作者で農用地の利用を継続しつつ、現在の耕作者での営農が困難となった場合、農地中間管理事業を活用し、新たな受け手への貸付を進めていく。			
(2) 担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	0.7	%	将来の目標とする集積率
			82 %
(3) 農用地の集団化(集約化)に関する目標			
本地域は基盤整備されている農地もあるが、農地の形状や耕作条等に差があるため、現状以上の集約化は困難である。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1) 農用地の集積、集団化の取組
農地中間管理機構を活用して、地域内の担い手のほか入り作を希望する認定農業者や認定新規就農者の受け入れを促進し、集積を進める。
(2) 農地中間管理機構の活用方法
基盤整備地を中心に農地中間管理機構の活用を図り、その後、中山間地域等直接支払交付金事業の取組組織での活用を進める。
(3) 基盤整備事業への取組
既にある基盤整備地を、水稻や飼料作物の耕作により維持し、農道や水路等の維持管理に取り組む。中山間地においては、地域内で必要性を協議する。
(4) 多様な経営体の確保・育成の取組
他地区からの入り作については抵抗もあまりなく、地域内外から多様な経営体の受け入れを進める。
(5) 農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組
農作業の委託について、ドローン等による農薬散布は中山間直払等も活用して実施する。

以下任意記載事項（地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください）

☒	①鳥獣被害防止対策	☐	②有機・減農薬・減肥料	☒	③スマート農業	☐	④畑地化・輸出等	☐	⑤果樹等
☐	⑥燃料・資源作物等	☒	⑦保全・管理等	☐	⑧農業用施設	☐	⑨耕畜連携等	☒	⑩その他

【選択した上記の取組内容】

- ①イノシシなどによる鳥獣被害が拡大しないよう、防護柵の設置・維持管理を行う。
- ③ドローン等を活用した除草剤・農薬散布など、農作業の省力化を行う。
- ⑦当地区は、地区全体で中山間地域等直接支払交付金制度への取組組織（集落協定）が9協定と多面的機能交付金制度への取組組織が2組織存在するため、地域と連携しながら適切な農地の維持管理を行う。
- ⑩地域内の農業を担う者等変更が生じた場合、該当地域の農業委員、農地利用最適化推進委員、地域の代表者などでの確認、協議を行い変更する。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

[illegible]

注1「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者（農協を除く）は「サ」と上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。

2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。

3: 農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。

4: 作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。

5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目
1	平戸中山間連合	ドローン防除ほか	水稻ほか

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)		うち計画同意者数(人・%)	
-------------	--	---------------	--

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。
注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。
注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)
農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報保有するに当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。
また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。
必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 15 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
利用者	1	水稲 ほか	3.96 ha		水稲 ほか	3.96 ha		B	
利用者	2	水稲 ほか	0.38 ha		水稲 ほか	0.38 ha		B	
利用者	3	水稲 ほか	0.25 ha		水稲 ほか	0.25 ha		B	
利用者	4	水稲 ほか	5.09 ha		水稲 ほか	5.09 ha		B	
利用者	5	水稲 ほか	0.41 ha		水稲 ほか	0.41 ha		B	
利用者	6	水稲 ほか	0.54 ha		水稲 ほか	0.54 ha		B	
利用者	7	水稲 ほか	0.14 ha		水稲 ほか	0.14 ha		B	
利用者	8	水稲 ほか	0.80 ha		水稲 ほか	0.80 ha		B	
利用者	9	水稲 ほか	1.87 ha		水稲 ほか	1.87 ha		B	
利用者	10	水稲 ほか	0.36 ha		水稲 ほか	0.36 ha		B	
利用者	11	水稲 ほか	0.52 ha		水稲 ほか	0.52 ha		B	
利用者	12	水稲 ほか	1.43 ha		水稲 ほか	1.43 ha		B	
利用者	13	水稲 ほか	0.82 ha		水稲 ほか	0.82 ha		B	
利用者	14	水稲 ほか	0.42 ha		水稲 ほか	0.42 ha		B	
認就	15	施設野菜 ほか	0.46 ha		施設野菜 ほか	0.46 ha		B	
利用者	16	水稲 ほか	1.06 ha		水稲 ほか	1.06 ha		B	
利用者	17	水稲 ほか	0.37 ha		水稲 ほか	0.37 ha		B	
利用者	18	水稲 ほか	0.56 ha		水稲 ほか	0.56 ha		B	
認就	19	施設野菜 ほか	0.48 ha		施設野菜 ほか	0.48 ha		B	
利用者	20	水稲 ほか	0.61 ha		水稲 ほか	0.61 ha		B	
利用者	21	水稲 ほか	0.24 ha		水稲 ほか	0.24 ha		B	
利用者	22	水稲 ほか	0.58 ha		水稲 ほか	0.58 ha		B	
利用者	23	水稲 ほか	1.15 ha		水稲 ほか	1.15 ha		B	
利用者	24	水稲 ほか	0.74 ha		水稲 ほか	0.74 ha		B	
利用者	25	水稲 ほか	0.52 ha		水稲 ほか	0.52 ha		B	
利用者	26	水稲 ほか	1.02 ha		水稲 ほか	1.02 ha		B	
利用者	27	水稲 ほか	0.02 ha		水稲 ほか	0.02 ha		B	
利用者	28	水稲 ほか	0.80 ha		水稲 ほか	0.80 ha		B	
利用者	29	水稲 ほか	0.82 ha		水稲 ほか	0.82 ha		B	
利用者	30	水稲 ほか	0.68 ha		水稲 ほか	0.68 ha		B	
利用者	31	水稲 ほか	0.00 ha		水稲 ほか	0.00 ha		B	
利用者	32	水稲 ほか	1.37 ha		水稲 ほか	1.37 ha		B	
認農	33	水稲、畜産 ほか	0.27 ha		水稲、畜産 ほか	0.27 ha		A	
利用者	34	水稲 ほか	0.31 ha		水稲 ほか	0.31 ha		B	
利用者	35	水稲、畜産 ほか	0.88 ha		水稲、畜産 ほか	0.88 ha		B	
利用者	36	水稲 ほか	0.25 ha		水稲 ほか	0.25 ha		B	
利用者	37	水稲 ほか	0.48 ha		水稲 ほか	0.48 ha		B	
利用者	38	水稲 ほか	0.53 ha		水稲 ほか	0.53 ha		B	
利用者	39	水稲 ほか	0.00 ha		水稲 ほか	0.00 ha		B	
利用者	40	水稲 ほか	0.18 ha		水稲 ほか	0.18 ha		B	
利用者	41	水稲 ほか	0.03 ha		水稲 ほか	0.03 ha		B	
利用者	42	水稲 ほか	0.24 ha		水稲 ほか	0.24 ha		B	
利用者	43	水稲 ほか	0.43 ha		水稲 ほか	0.43 ha		B	
利用者	44	水稲 ほか	0.11 ha		水稲 ほか	0.11 ha		B	

認農	45	水稻、施設野菜 ほか	0.18 ha		水稻、施設野菜 ほか	0.18 ha		A	
利用者	46	水稻 ほか	0.62 ha		水稻 ほか	0.62 ha		B	
利用者	47	水稻、畜産 ほか	0.60 ha		水稻、畜産 ほか	0.60 ha		B	
利用者	48	水稻 ほか	0.04 ha		水稻 ほか	0.04 ha		B	
利用者	49	水稻 ほか	0.55 ha		水稻 ほか	0.55 ha		B	
利用者	50	水稻 ほか	0.24 ha		水稻 ほか	0.24 ha		B	
利用者	51	水稻 ほか	0.41 ha		水稻 ほか	0.41 ha		B	
利用者	52	水稻 ほか	3.52 ha		水稻 ほか	3.52 ha		B	
利用者	53	水稻 ほか	0.35 ha		水稻 ほか	0.35 ha		B	
利用者	54	水稻 ほか	0.03 ha		水稻 ほか	0.03 ha		B	
利用者	55	水稻 ほか	0.50 ha		水稻 ほか	0.50 ha		B	
利用者	56	水稻 ほか	0.25 ha		水稻 ほか	0.25 ha		B	
利用者	57	水稻 ほか	0.10 ha		水稻 ほか	0.10 ha		B	
利用者	58	水稻 ほか	0.29 ha		水稻 ほか	0.29 ha		B	
利用者	59	水稻 ほか	1.15 ha		水稻 ほか	1.15 ha		B	
利用者	60	水稻 ほか	1.24 ha		水稻 ほか	1.24 ha		B	
利用者	61	水稻 ほか	2.97 ha		水稻 ほか	2.97 ha		B	
利用者	62	水稻 ほか	0.46 ha		水稻 ほか	0.46 ha		B	
利用者	63	水稻 ほか	0.37 ha		水稻 ほか	0.37 ha		B	
利用者	64	水稻 ほか	0.36 ha		水稻 ほか	0.36 ha		B	
利用者	65	水稻 ほか	1.06 ha		水稻 ほか	1.06 ha		B	
利用者	66	水稻 ほか	0.20 ha		水稻 ほか	0.20 ha		B	
利用者	67	水稻 ほか	0.18 ha		水稻 ほか	0.18 ha		B	
利用者	68	水稻 ほか	0.02 ha		水稻 ほか	0.02 ha		B	
利用者	69	水稻 ほか	0.20 ha		水稻 ほか	0.20 ha		B	
利用者	70	水稻 ほか	0.06 ha		水稻 ほか	0.06 ha		B	
利用者	71	水稻 ほか	0.03 ha		水稻 ほか	0.03 ha		B	
利用者	72	水稻 ほか	0.07 ha		水稻 ほか	0.07 ha		B	
利用者	73	水稻 ほか	0.57 ha		水稻 ほか	0.57 ha		B	
利用者	74	水稻 ほか	0.03 ha		水稻 ほか	0.03 ha		B	
利用者	75	水稻 ほか	0.45 ha		水稻 ほか	0.45 ha		B	
利用者	76	水稻 ほか	1.24 ha		水稻 ほか	1.24 ha		B	
利用者	77	水稻 ほか	0.35 ha		水稻 ほか	0.35 ha		B	
利用者	78	水稻 ほか	0.74 ha		水稻 ほか	0.74 ha		B	
利用者	79	水稻 ほか	1.38 ha		水稻 ほか	1.38 ha		B	
利用者	80	水稻 ほか	0.14 ha		水稻 ほか	0.14 ha		B	
利用者	81	水稻 ほか	1.42 ha		水稻 ほか	1.42 ha		B	
利用者	82	水稻 ほか	1.49 ha		水稻 ほか	1.49 ha		B	
利用者	83	水稻 ほか	0.07 ha		水稻 ほか	0.07 ha		B	
利用者	84	水稻 ほか	0.57 ha		水稻 ほか	0.57 ha		B	
利用者	85	水稻 ほか	0.15 ha		水稻 ほか	0.15 ha		B	
利用者	86	水稻 ほか	1.24 ha		水稻 ほか	1.24 ha		B	
利用者	87	水稻 ほか	0.47 ha		水稻 ほか	0.47 ha		B	
利用者	88	水稻 ほか	1.08 ha		水稻 ほか	1.08 ha		B	
利用者	89	水稻 ほか	0.41 ha		水稻 ほか	0.41 ha		B	
利用者	90	水稻 ほか	0.13 ha		水稻 ほか	0.13 ha		B	
利用者	91	水稻 ほか	0.61 ha		水稻 ほか	0.61 ha		B	
利用者	92	水稻 ほか	0.00 ha		水稻 ほか	0.00 ha		B	
利用者	93	水稻 ほか	0.06 ha		水稻 ほか	0.06 ha		B	
利用者	94	水稻 ほか	0.40 ha		水稻 ほか	0.40 ha		B	
利用者	95	水稻 ほか	0.16 ha		水稻 ほか	0.16 ha		B	

利用者	96	水稻 ほか	0.41 ha		水稻 ほか	0.41 ha		B	
利用者	97	水稻 ほか	0.16 ha		水稻 ほか	0.16 ha		B	
利用者	98	水稻 ほか	0.03 ha		水稻 ほか	0.03 ha		B	
利用者	99	水稻 ほか	0.14 ha		水稻 ほか	0.14 ha		B	
利用者	100	水稻 ほか	0.11 ha		水稻 ほか	0.11 ha		B	
利用者	101	水稻 ほか	0.08 ha		水稻 ほか	0.08 ha		B	
利用者	102	水稻 ほか	1.03 ha		水稻 ほか	1.03 ha		B	
利用者	103	水稻 ほか	0.65 ha		水稻 ほか	0.65 ha		B	
利用者	104	水稻 ほか	0.08 ha		水稻 ほか	0.08 ha		B	
利用者	105	水稻 ほか	0.71 ha		水稻 ほか	0.71 ha		B	
利用者	106	水稻、畜産 ほか	1.47 ha		水稻、畜産 ほか	1.47 ha		B	
利用者	107	水稻 ほか	0.23 ha		水稻 ほか	0.23 ha		B	
利用者	108	水稻、畜産 ほか	0.10 ha		水稻、畜産 ほか	0.10 ha		B	
利用者	109	水稻 ほか	0.04 ha		水稻 ほか	0.04 ha		B	
利用者	110	水稻 ほか	2.02 ha		水稻 ほか	2.02 ha		B	
利用者	111	水稻 ほか	0.42 ha		水稻 ほか	0.42 ha		B	
利用者	112	水稻 ほか	1.52 ha		水稻 ほか	1.52 ha		B	
利用者	113	水稻 ほか	1.49 ha		水稻 ほか	1.49 ha		B	
利用者	114	水稻 ほか	0.09 ha		水稻 ほか	0.09 ha		B	
利用者	115	水稻 ほか	0.12 ha		水稻 ほか	0.12 ha		B	
利用者	116	水稻 ほか	0.87 ha		水稻 ほか	0.87 ha		B	
利用者	117	水稻 ほか	0.01 ha		水稻 ほか	0.01 ha		B	
利用者	118	水稻 ほか	0.19 ha		水稻 ほか	0.19 ha		B	
利用者	119	水稻 ほか	0.05 ha		水稻 ほか	0.05 ha		B	
利用者	120	水稻 ほか	0.51 ha		水稻 ほか	0.51 ha		B	
利用者	121	水稻 ほか	0.45 ha		水稻 ほか	0.45 ha		B	
利用者	122	水稻 ほか	0.00 ha		水稻 ほか	0.00 ha		B	
利用者	123	水稻 ほか	0.17 ha		水稻 ほか	0.17 ha		B	
利用者	124	水稻 ほか	0.33 ha		水稻 ほか	0.33 ha		B	
利用者	125	水稻 ほか	0.92 ha		水稻 ほか	0.92 ha		B	
利用者	126	水稻 ほか	0.03 ha		水稻 ほか	0.03 ha		B	
利用者	127	水稻 ほか	0.06 ha		水稻 ほか	0.06 ha		B	
利用者	128	水稻 ほか	0.14 ha		水稻 ほか	0.14 ha		B	
利用者	129	水稻 ほか	1.34 ha		水稻 ほか	1.34 ha		B	
利用者	130	水稻 ほか	1.00 ha		水稻 ほか	1.00 ha		B	
利用者	131	水稻 ほか	0.52 ha		水稻 ほか	0.52 ha		B	
利用者	132	水稻 ほか	0.13 ha		水稻 ほか	0.13 ha		B	
利用者	133	水稻 ほか	0.05 ha		水稻 ほか	0.05 ha		B	
利用者	134	水稻、畜産 ほか	1.46 ha		水稻、畜産 ほか	1.46 ha		B	
利用者	135	水稻 ほか	0.09 ha		水稻 ほか	0.09 ha		B	
利用者	136	水稻 ほか	0.42 ha		水稻 ほか	0.42 ha		B	
認農	137	水稻、施設野菜 ほか	1.68 ha		水稻、施設野菜 ほか	1.68 ha		A	
利用者	138	水稻 ほか	0.40 ha		水稻 ほか	0.40 ha		B	
利用者	139	水稻、畜産 ほか	1.62 ha		水稻、畜産 ほか	1.62 ha		B	
利用者	140	水稻 ほか	0.18 ha		水稻 ほか	0.18 ha		B	
利用者	141	水稻 ほか	0.63 ha		水稻 ほか	0.63 ha		B	
利用者	142	水稻 ほか	0.47 ha		水稻 ほか	0.47 ha		B	
利用者	143	水稻 ほか	0.19 ha		水稻 ほか	0.19 ha		B	
利用者	144	水稻 ほか	0.03 ha		水稻 ほか	0.03 ha		B	
利用者	145	水稻 ほか	1.45 ha		水稻 ほか	1.45 ha		B	
利用者	146	水稻 ほか	0.06 ha		水稻 ほか	0.06 ha		B	

利用者	147	水稲 ほか	0.88 ha		水稲 ほか	0.88 ha		B	
利用者	148	水稲 ほか	1.55 ha		水稲 ほか	1.55 ha		B	
認農	149	水稲、畜産 ほか	1.29 ha		水稲、畜産 ほか	1.29 ha		A	
利用者	150	水稲 ほか	0.39 ha		水稲 ほか	0.39 ha		B	
利用者	151	水稲 ほか	0.23 ha		水稲 ほか	0.23 ha		B	
利用者	152	水稲 ほか	0.26 ha		水稲 ほか	0.26 ha		B	
利用者	153	水稲 ほか	0.38 ha		水稲 ほか	0.38 ha		B	
合計	153経営体		92.74 ha			92.74 ha			



属性情報による色分け

-  認農 (A)
-  認就 (A)
-  到達 (A)
-  利用者 (B)
-  不明 (検討中)



